佐渡市報道資料

【本送信票を含む 3枚】

令和8年 10 月 20 日

新穂地区合同防災訓練を開催します

新穂地区の全自主防災組織（21 組織）が参加して行われる、年に一度の合同防災訓練を開催します。

各集落の自主防災会では、要支援者を対象として安否確認を行うほか、自主防災会の役員を対象に防災ワークショップとして、避難所の運営や災害時の対応について研修会を行います。

日赤奉仕団新穂・畑野班による炊き出し訓練では、約 80 食分の炊き出しが提供されるなど、災害時の対応について学ぶことで、地域の自助と共助の必要性を認識し、地域の防災力の向上に取り組みます。

つきましては、概要をお知らせしますので、ぜひ取材くださるようお願いします。

1. 日時・会場　令和8年 10 月 25 日（日）
訓練開始　9:00～　（各集落）
防災研修会　10:30～（トキのむら元気館）
※詳しくは、別紙「防災訓練実施要領」をご覧ください。

2. 出 席 者　約 40 名及び地域づくり協議会等関係者 20 名程度予定

3. 特記事項　主催：新穂地域づくり協議会、佐渡市（新穂市民センター）
協力団体：佐渡市消防団、新穂地区民生・児童委員、日赤奉仕団新穂・畑野班

4. 取材について　取材をご希望の場合は、事前に担当までご連絡をお願いします。





本件についての問い合わせ先
佐渡市役所総務部新穂市民センター
担当：計良　電話（直通）0259-22-3111

令和８年度　新穂地区合同防災訓練実施要領

Ｒ８．10

１　主　　旨

住民一人ひとりの防災意識と地域の防災力を高めるとともに、自助、共助の防災活動から防災・減災の継続的な実践につなげる。

２　合同防災訓練関係

（１）主　催　新穂地域づくり協議会、佐渡市共催（新穂市民ｾﾝﾀｰ）

（２）日　時　令和８年１０月２５日（日）　午前９時～

（３）会　場　新穂地域　、　ワークショップ会場：トキのむら元気館

（４）参 加 者　新穂地区住民、自主防災組織、新穂地域づくり協議会、
佐渡市消防団、日赤奉仕団新穂・畑野班、佐渡市（新穂市民Ｃ）

※ 協力者：新穂地区民生委員・児童委員

（５）合同防災訓練内容

〇災害想定：　警報級の大雨

〇訓練項目：

①避難誘導訓練及び安否確認訓練：高齢者等要支援者（以下要支援者）

自主防災組織（集落）と民生・児童委員及び消防団員が協力して、高齢者等要支援者（以下：要支援者）に災害時の避難に関する聞き取りを行う。
消防団員、民生委員・児童委員も訓練に参加します。

③ワークショップの開催（**佐渡市：ＳＣ拠点化事業**）

自主防災組織（集落）役員等を対象とした、災害時防災スキルアップ研修会を実施。（防災士等の講師派遣を受けて災害時の対応について学習する。）

④炊き出し訓練の実施（**佐渡市赤十字奉仕団協力**）

・日赤奉仕団新穂班、畑野班合同で実施。
・炊飯場所は観光駐車場車庫とする。ガスコンロを使用して大鍋でﾊｲｾﾞｯｸｽ袋を使用して炊飯する。
・提供はワークショップ等参加者に配布する。カレーライス約８０食

※雨天時の対応：雨天決行　但し、荒天の場合は安否確認訓練を中止とする。

【訓練当日のタイムスケジュール】

時刻	訓練項目	実施団体等
◆住民避難誘導訓練、高齢者、要支援者安否確認訓練、情報収集伝達訓練		
9:00	【災害発生】 ・訓練開始の放送（佐渡市緊急情報伝達システム）	新穂市民Ｃ
9:05	炊き出し訓練開始	赤十字奉仕団
9:05	・要支援者の安否確認（声掛け）の実施。 （地区避難場所など実際の避難はなし）	自主防災会、民生委員・児童委員、消防団員等
10:00	・新穂市民Ｃへ電話報告。 ① 避難終了時刻　②安否確認状況(訪問戸数)	自主防災会⇒新穂市民Ｃ（電話報告）
	・自主防災組織代表数名は市指定避難所（元気館）に集合	
10:30 ～ 12:00	・災害時防災スキルアップ研修会 災害時対応について研修 ※ワークショップ終了後に、炊き出し品の配布 ・解散	自主防災会、集落等 各地区２名程度 協議会役員、佐渡市